

2021/07/05 (予定) 機能追加

支払伝票で支払区分の初期値を設定可能 他5件

目次

- 支払処理
 - 支払伝票で支払区分の初期値を設定可能
- 精算先
 - 精算先（仕入先）に消費税自動計算「計算しない」を追加
 - 消費税の計上方法について、精算先（仕入先）の設定を優先させるかを項目ごとに設定可能
- 債務処理
 - 仕訳抽出で仕訳伝票の明細ごとに処理済みや対象外にしたい
- 管理帳票
 - 残高一覧表で、残高は0でも繰越や集計期間内に取引がある精算先を集計したい
- その他
 - リモートサポートサービスへのリンクを追加

支払処理

支払伝票で支払区分の初期値を設定可能

「非連結」などの支払区分や「前回指定した支払区分」を、支払区分の初期値として設定できます。

対応メニュー

〔債務管理 - 支払処理 - 支払伝票〕メニュー

精算先

精算先（仕入先）に消費税自動計算「計算しない」を追加

〔精算先〕メニュー（〔仕入先〕メニュー）の〔消費税〕ページにある「税抜税込」の設定を「消費税自動計算」に変更し、「計算しない」を設定できるようになりました。

対応メニュー

〔取引先管理 - 精算先 - 精算先〕メニュー

〔取引先管理 - 仕入先 - 仕入先〕メニュー（『Sシステム』をご利用の場合）

消費税の計上方法について、精算先（仕入先）の設定を優先させるかを項目ごとに設定可能

〔精算先〕メニュー（〔仕入先〕メニュー）の〔消費税〕ページで、「取引発生区分」「消費税自動計算」「端数処理」の項目ごとに、精算先（仕入先）と他のマスターどちらの設定内容を優先させるかを設定できます。

なお、これに伴い、同ページの設定「精算先（仕入先）優先に設定する」が廃止されます。

対応メニュー

〔取引先管理 - 精算先 - 精算先〕メニュー

〔取引先管理 - 仕入先 - 仕入先〕メニュー（『Sシステム』をご利用の場合）

債務処理

仕訳抽出で仕訳伝票の明細ごとに処理済みや対象外にしたい

これまでの仕訳抽出では、仕訳伝票の粒度で処理済みや対象外の管理をしていました。

今回の機能追加以降に処理する仕訳抽出では、仕訳伝票の明細の粒度で管理できます。

複数の明細がある仕訳伝票についても、どの明細が抽出済みや対象外なのかがわかるようになります。

対応メニュー

〔債務管理 - 債務処理 - 債務伝票〕メニュー

管理帳票

残高一覧表で、残高は0でも繰越や集計期間内に取引がある精算先を集計したい

〔条件設定〕画面の〔詳細〕ページで、集計する金額の範囲を出力項目ごとに指定できます。

なお、これに伴い、同ページの設定「〇〇残高が0の〇〇先を出力する」が廃止されます。

対応メニュー

〔債務管理 - 管理帳票 - 債務残高一覧表〕メニュー

〔債務管理 - 管理帳票 - 前払金残高一覧表〕メニュー

〔債務管理 - 管理帳票 - 仮払金残高一覧表〕メニュー

その他

リモートサポートサービスへのリンクを追加

当サービスからリモートサポートサービスのWebサイトが開けます。

参考 リモートサポートサービスは、サポートからご案内があった場合に利用できます。

追加メニュー

メインメニューの右上の  から〔リモートサポート〕メニュー

内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。